

大崎市産米 安全宣言!!

宮城県では、これまで平成24年産米の放射性物質調査を行ってきました。市内では、昭和合併前の旧町村単位で合計145地点で採取し放射性物質を測定しました。

9月29日付けですべての測定結果が公表され、放射性物質は、ほとんどが「不検出」、もしくは基準値を大幅に下回る結果となりました。

これまで旧市町村毎に随時出荷自粛が解除されてきましたが、これにより、大崎市産米すべての出荷自粛が解除され、米の出荷、販売等が可能となりました。

農家の皆様には、検査や出荷自粛にご協力いただき、深く感謝申し上げますとともに、消費者の皆様には、今年の大崎市産の新米が安全であることが確認されましたので、安心してご購入ください。

ここに、大崎市産米の安全を宣言いたします。

平成24年10月1日

大崎市長 伊藤 康 志